

2018年8月19日(日)

スーパーフォーミュラ 第5戦 決勝
ツインリンクもてぎ

決勝結果

#64 : 11位

#65 : 14位

決勝概要

- ・ 薄曇りで過ごしやすい天候となった決勝日
- ・ #64 カーティケヤンはソフトタイヤでスタートを切り、序盤は4番手を守っていたが、ピットインでミディアムタイヤに交換後はペースが上がらず苦しい展開に
- ・ それでも粘り強くチェッカーまでマシンを運び11位フィニッシュ
- ・ #65 伊沢はオープニングラップでアクシデントに巻き込まれポジションダウン、これが響いて14位フィニッシュ

コメント

総監督：中嶋 悟

「予選までの流れが決勝では出せず…あとで思えば、ピットインのタイミングも少し早かったかなと、いろいろ思うことはありますが、泣いても笑っても残り2戦となったので、なんとか結果を残してシーズンを締めくくれるように、次に向けてチーム一丸となって準備していきます。今回もたくさんのご声援をありがとうございました」

#64 : ナレイン カーティケヤン

「The race started really well, but we just couldn't hold our position. After pitting in and switching to medium tires it became too slippery and the machine's performance waned off. We fought a lot, but there so few chances after that. The team has worked hard to put us in a good position at qualifying. We need to take on the lessons from this time and build on them for next time. Thanks to all those who came out to support us.」

「抜群のスタートを切ることができましたが、順位を上げることはできませんでした。ピットインしてミディアムタイヤに変更してからはグリップがきかず、マシンのパフォーマンスが落ちてしまいました。懸命に戦ったものの、チャンスに恵まれなかったと感じています。チームは良い結果を出すために一生懸命取り組んでいるので、今回を教訓に、次回のレースに向けて頑張っていきます。今回も暖かい応援をありがとうございました」

#65 : 伊沢 拓也

「上位フィニッシュを狙っていたのですが、1周目の接触でチャンスを失ってしまいました。走っているときのマシンのフィーリングは良かったのにそれを結果につなげられなかったことが悔やまれますが、残りの2戦で巻き返したいと思います」

※次戦は9月8日・9日に岡山国際サーキットで行なわれます。